

**令和6年度**

**第3回定例記者会見**

**令和6年11月21日(木)  
午前10時30分**

招 集 日

令和6年11月26日(火)

議 案

12件

専決処分の報告(1)、人権擁護委員推薦の意見(2)、  
専決処分の承認(1)、予算(1)、条例(6)  
訴えの提起(1)

【主な内容】

- ・令和6年度行田市一般会計補正予算(第6回)

## 補正予算の概要

(1)補正予算額 **7億7,225万1千円**  
＜一般会計 補正後累計 307億8,687万9千円＞

## (2)主な事業

古代蓮の里設備復旧事業

事業費：2,316万6千円 担当課：都市計画課

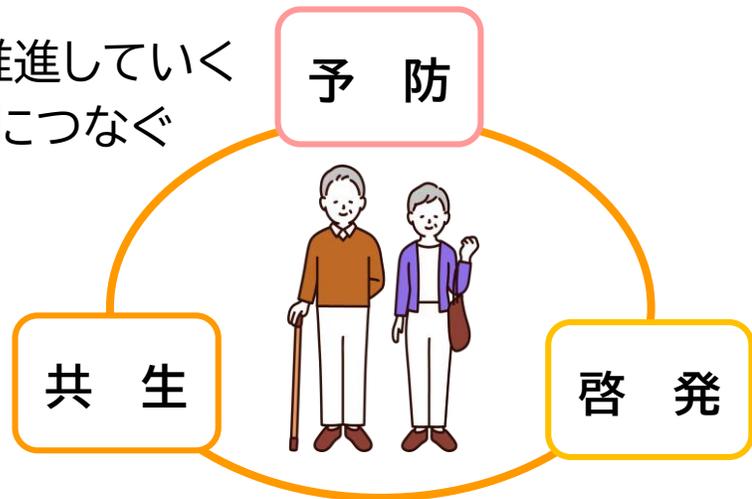
泉太井第二学童保育室（仮称）新設事業

事業費：529万円 担当課：子ども未来課

ほか

共生社会を実現するための認知症基本法(令和6年1月施行)に基づく国の基本計画でまとめられる「新しい認知症観」に基づき、認知症と共に希望をもって自分らしく暮らし続けられることができる地域に向けて、市では**3本柱**で取り組みます

- 1 予 防** 高齢者の「通いの場」などの介護予防や健康増進の取組みを推進していく  
早期発見・早期対応・診断後支援を一貫して行い、必要な支援につなぐ
- 2 啓 発** 地域住民、企業等に対する「新しい認知症観」の理解の促進を図っていく
- 3 共 生** 認知症の方が個性と能力を十分発揮しながら共に支え合って暮らすことができる取組を推進していく



## ❖ 令和6年度の取組例 ❖

**「認知症サポート店」** R6.12月～  
認知症サポーター養成講座を修了し、スローショッピング等に取り組む市内店舗を市が認証する制度を開始

県内3番目

**「通いの場」への移動支援** R7.2月～  
自分では「通いの場」まで行くことができない高齢者のため、社会福祉法人の空き車両を活用した「移動支援」で外出を促進

県内初

**市民フォーラム開催** R7.1.30  
「新しい認知症観」をテーマにオレンジ(認知症)カフェの紹介や講演会を予定

**問 い 合 わ せ** 健康福祉部高齢者福祉課 TEL 048-556-1111(内線290)

# 「こどもまんなか」の取り組みの推進について

0歳～2歳	3歳～5歳	6歳～12歳	13歳～18歳
<p>保育無償化</p>	<p>幼児教育及び保育無償化</p> 	<p>学童保育室 での昼食提供</p>	<p>行田市なら 0歳から18歳まで 切れ目なく サポート</p>
<p>こども誰でも通園制度 (おうち子育て支援事業)</p>	<p>一時預かり事業(有償)</p> 		
		<p>こども医療費無償化</p>	

## 学童保育室での昼食提供(配食)開始

令和6年度冬季休業期間から、希望する児童に昼食提供を開始し、順次拡大します。

### 試行実施 学童保育室

- ①北小学校:北第一、北第二学童保育室(11月1日時点で入室80人)
- ②南小学校:南第一、南第二学童保育室(11月1日時点で入室76人)

### 注文・決済

LINEと連携した専用アプリから保護者が注文・決済を行う。1食440円(予定)。

## 「こども誰でも通園制度」利用状況(7~10月)

未就園世帯の約3割が登録するなど好評を得ている。  
10月からは実施園を3園に増加。

### 利用状況

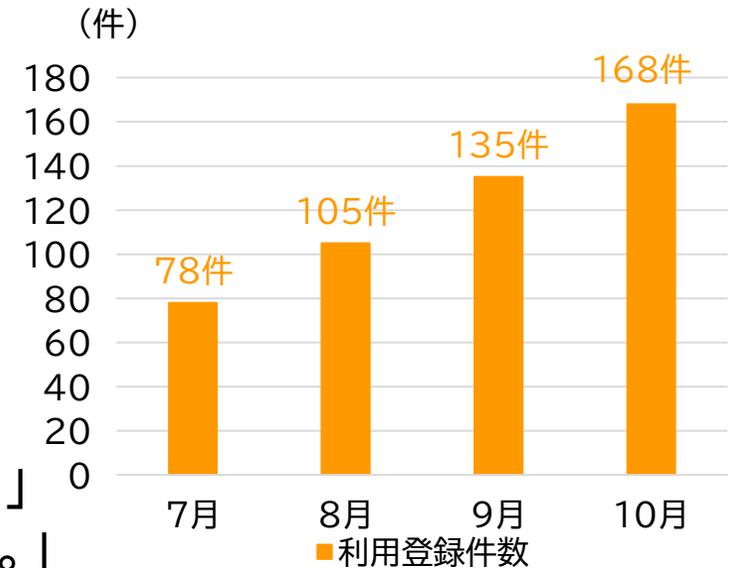
登録者数:168名(10月末時点)  
定員に対する利用率:約80%(4か月平均)

### 利用者の声

「家庭では得られない経験により、子の成長を感じた。」  
「保育士さんから褒め方などを教わる良い機会だった。」

### 問い合わせ

健康福祉部子ども未来課 TEL 048-556-1111(内線286)



# ヤングケアラー家庭等家事支援事業について

資料6

目的

家事支援を行うとともに、家庭の相談支援を行うことで、家庭の負担の軽減と、適切な支援・サービスへつなげ、生活の質の向上を図る。

対象

ヤングケアラー家庭等

開始時期

令和6年11月から受付開始 ※教育・福祉関係機関等へ周知済み

支援者・  
支援内容

- ・家事支援員(有償ボランティア):掃除・料理・洗濯・買い物などの家事
- ・社会参加支援員(社会福祉協議会の社会福祉士):生活相談と適切なサービス・制度の紹介

提供時間

月曜から金曜の午前9時から午後5時までのうち  
1時間から2時間(1週間で2日まで)

行田市  
独自の特色

- ・市民の力(有償ボランティア)もお借りし、地域全体で支えていく体制づくりを行う
- ・社会福祉士による家庭課題の把握と適切な支援へつなぎ、家庭の生活の質の向上を図る



ヤングケアラー家庭等家事支援員養成講座の様子

問い合わせ

健康福祉部地域共生社会推進課 TEL 048-556-1111(内線354)

## タワー側面に設置するサイン(看板)のデザイン決定



行田タワー側面にサイン(看板)を設置!

## 行田タワー全国発射プロジェクトの寄附申出状況

目標金額 **2,400万円** → 寄附申出額 **1,685万円** (11月19日現在)

	寄附方法	寄附申出額	件数
個人	クラウドファンディング型 ふるさと納税 など (令和6年10月3日~12月31日)	3,561,000円	82件
	企業版ふるさと納税	7,995,500円	19件
法人	市内企業からの指定寄附	5,300,000円	3件
合計		16,856,500円	104件

問い合わせ 都市整備部都市計画課 TEL 048-550-1550  
総合政策部企画政策課 TEL 048-556-1111(内線308)